

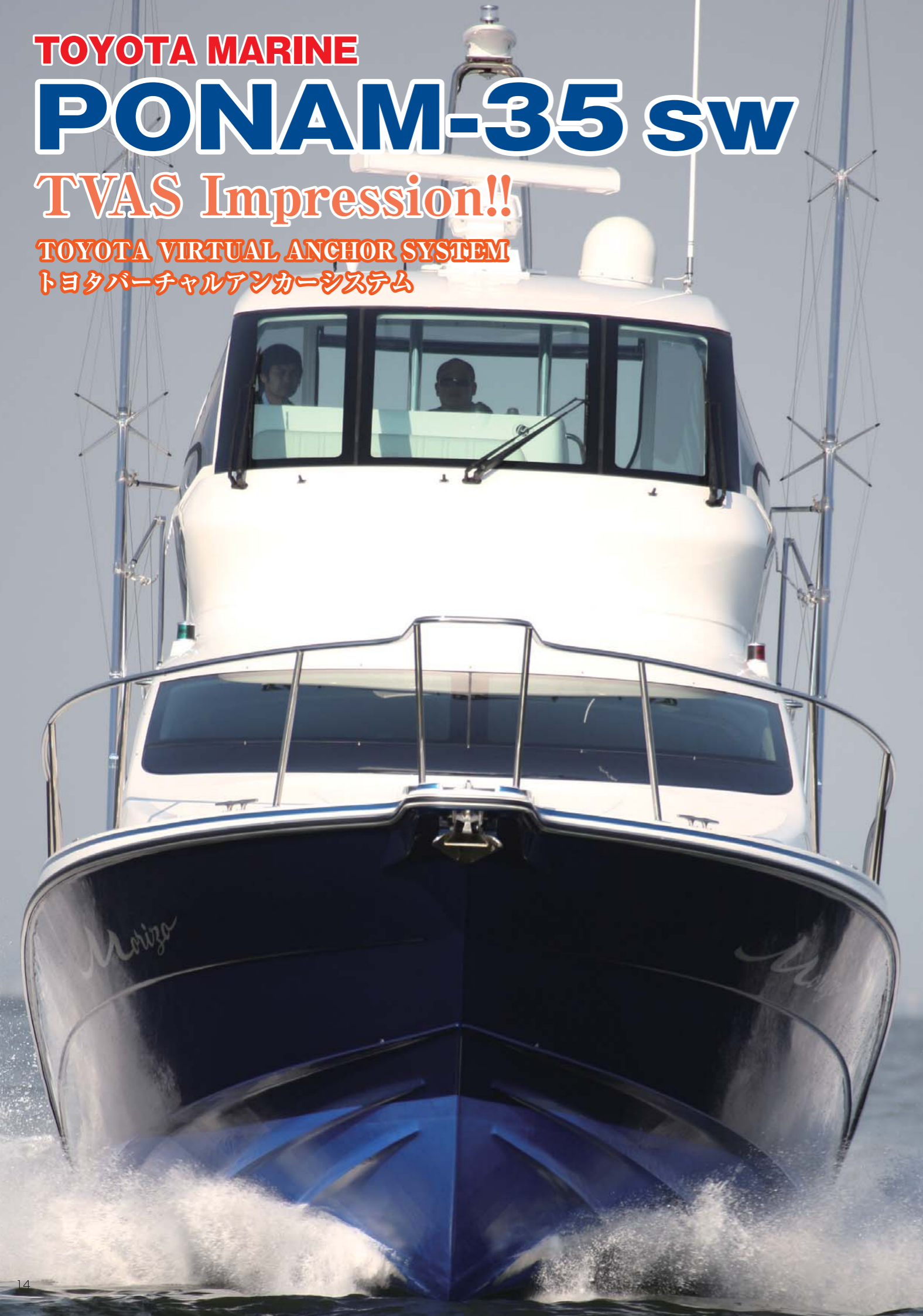
TOYOTA MARINE

PONAM-35 sw

TVAS Impression!!

TOYOTA VIRTUAL ANCHOR SYSTEM

トヨタバーチャルアンカーシステム



PONAM-35sw

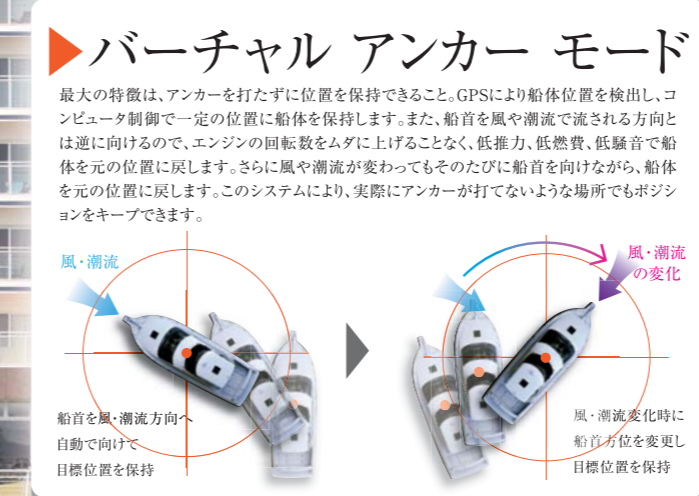
全長:11.95m 全幅:3.94m 総トン数:10トン
エンジン型式:M1VD-VH エンジン出力:370PS×2基
燃料タンク容量:850L 清水タンク容量:170L
定員:12名 (FB5名) 航行区域:沿海
ヘルムステーション:1 インテリアカラー:木目調

Price: 62,790,000円 (税込)



取材協力: TOYOTA MARINE ラグーナ 〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-1 フリーダイヤル 0120-532-451 TEL 0533-58-2451
URL <http://www.toyota.co.jp/marine/>





ン内に入れば、そこは非日常の特別な時間が流れる安らぎ空間となっていて、L字ソファでゆっくり寛ぎながらテーブルを挟んでトロリング後の雑談会をしたり、オーナーズルームで自分だけの時間を過ごしたり、例を挙げたら切りが無い。また、FBは広々として開放的な視野が広がっていて、従来はオプションであったFBのエアコンも今回から

は標準装備となっている。また、これ以外にもトヨタマリンの高い技術が凝縮されたTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)が標準装備されることになった。このTVASは非常に優れたシステムで、簡単に説明すると、船の位置や風、潮流、方位をなんとコンピュータが判断し、自動で位置や方位の保持を行ってくれるのだ!!TVASには大



キャビンの左舷側にはL字ソファが設置されており、テーブルを囲んで楽しい時間を共有出来る。



シンク、収納庫、電子レンジ、冷凍・冷蔵庫が設置されており、キャビンでの時間を充実したもの出来る。



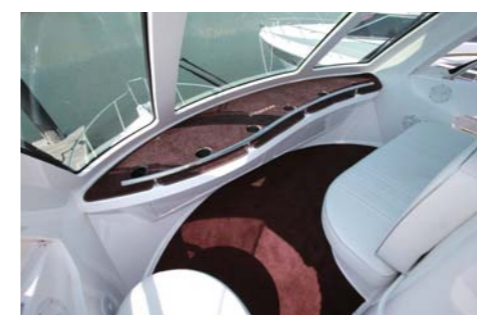
パワースにはオーナーズルームが広がる。開放的で自分だけのプライベート空間を確保してくれる。



化粧室に続く扉のドアノブ。キャビン全体の木目調に合わせた色合いで、とてもお洒落である。



ホワイトを基調に清潔感が溢れる化粧室。シャワー、電動マリントイレ、ミラー付き洗面台が設置してある。



FB(フライブリッジ)にはゆったりと寛げるベンチシートがあり、開放感のある景色を存分に楽しめる。



ヘルムステーションはFBの一箇所。パネル類は大きくて見やすく、配置レイアウトも非常に効率的だ。



二つのシートはカジキとのファイト中にもアフトデッキとのコミュニケーションや操船がし易いレイアウト。



トヨタマリンの技術が凝縮されたトヨタドライブアシスト及びトヨタバーチャルアンカーシステム。



高出力と低燃費を実現したマリンエンジンを装備。高



チークデッキを採用したり、ブルーを織り交ぜたハルレベルでの快適なクルージングを楽しむ事が出来る。はともお洒落で、海上でもひと際目を引く存在だ。

今回ご紹介するのはトヨタマリンの技術が凝縮されたハイクオリティーボート『PONAM-35sw』。従来モデルである『PONAM-35』は2011年の発売以降、その快適な乗り心地や高い居住性能、そしてトロリング時に見せる圧巻のクオリティーによって、全国各地のオーナー達から高い評価を受けているボートである。近年ポーナムを所有するオーナーのみで争われる、『ポーナムカップビルフィッシュトーナメント』においても、毎年多くのエントリー艇の中に、このPONAM-35で参戦するオーナーも増えて来ている。そんなPONAM-35が今回更に進化を

遂げたことにより、誕生したのがPONAM-35swである。進化したPONAM-35との違いとしては、名前の最後に付いている「sw」が鍵となっている。これはこのボートがキャビン内にもあったヘルムステーションをFB(フライブリッジ)の一箇所のみにして(single helm)、インテリアを木目調デザインにし、お洒落なチークデッキを採用した(wood)という意味が込められている。これによってこのボートの居住性能は言うまでもなく上昇しており、キャビンの中がよりトロリングやクルージング時の憩いの場として活躍するようになった。ひと足キャビ

きく分けて3つの機能があり、1つ目はアンカーを打たずに位置を保持出来る、バーチャルアンカーモード、2つ目は船体自体が風向きを感知しスパンカーの役割をこなしてくれるバーチャルスパンカーモード、3つ目は風向きや潮流に関係なく、向きたい方向に船首を保持することが出来るバーチャルコンパスモードだ。この3つの機能は言うまでもなく非常にハイクオリティーな機能だ。また、トヨタマリンのハイレベルな技術の数々は体感することで更に大きな感動を生み出してくれるため、是非体感して頂く事で多くの人と共有出来たらと思う。また、今回のイン

プレッションでは試乗も出来て、気持ちの良い加速感も勿論の事、加速時や滑走時の安定感も素晴らしかった。また、トロリングやクルージングで長時間海上にいても、キャビンやFBが抜群に快適で疲れにくく、居住性能の高さもあって、ずっとこの特別な空間に居たい!!とさえ思わせてくれるボートであった。今回登場したPONAM-35swは進化を遂げたPONAM-35の中でも『特別』な雰囲気を持っており、居住性、操作性共に高いレベルで満足させてくれるボートであった。